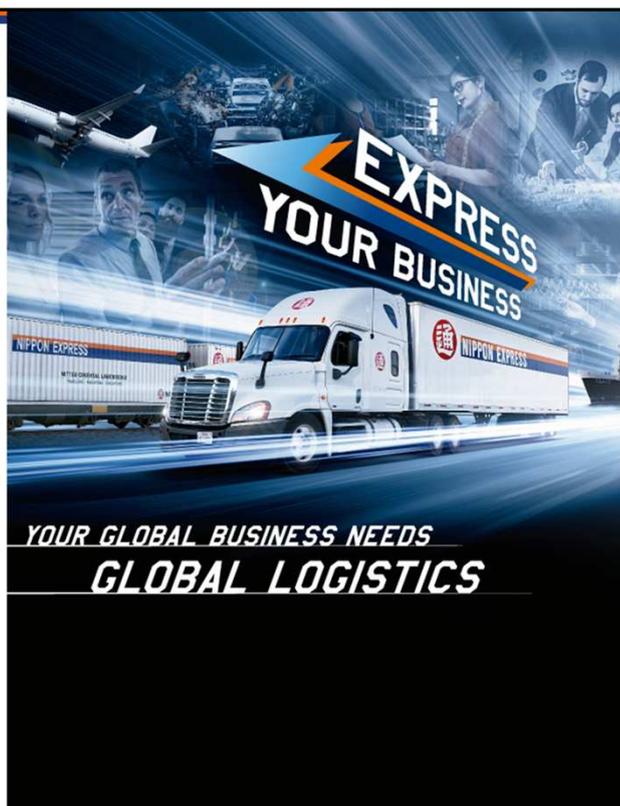




2019年3月期 第3四半期決算
ご参考資料

2019年1月31日
日本通運 株式会社
経営企画部



I. 2019年3月期 第3四半期業績

A. 2019年3月期 第3四半期決算の概要	P.2
B. セグメント別実績	P.3
C. 外部環境の変化およびその他の変動要素	P.4-
D. 変動要素を考慮した売上高・営業利益増減内訳	P.6

II. 2019年3月期の業績予想

A. 連結業績予想(修正後)	P.7
B. セグメント別予想(修正後)	P.8
C. 外部環境の変化およびその他の変動要素(予想)	P.9-
D. 変動要素を考慮した売上高・営業利益増減内訳(予想)	P.11
E. 2019年3月期営業利益予想の考え方	P.12

III. 2019年3月期セグメント概況

A. 日本セグメント	P.13
B. 米州セグメント	P.14
C. 欧州セグメント	P.15
D. 東アジアセグメント	P.16
E. 南アジア・オセアニアセグメント	P.17
F. 警備輸送セグメント	P.18
G. 重量品建設セグメント	P.19
H. 物流サポートセグメント	P.20

I. 2019年3月期 第3四半期業績



A 2019年3月期 第3四半期決算の概要

1. 概要(連結)

(単位: 億円、%)

項目	2019/3期 3Q累計実績 ①	2018/3期 3Q累計実績 ②	増減額 (前年比) ③ = ① - ②	増減率 (前年比) ④ = $\frac{③}{②} \times 100$	通期予想 (10/31発表) ⑤	差額 ⑥ = ⑤ - ①	進捗率 ⑦ = $\frac{①}{⑤} \times 100$
売上高	16,007	14,707	1,299	8.8	21,100	5,092	75.9
営業利益	594	511	83	16.3	770	175	77.2
経常利益	651	546	104	19.1	810	158	80.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	405	340	64	19.1	450	44	90.0

2. 連結経営指標 (前年同期実績)

(億円未満切捨て)

- 売上高営業利益率 3.7% (3.5%)
- 売上高経常利益率 4.1% (3.7%)
- ROA 3.0% (0.4%)
- ROE 8.0% (1.2%)

(注) 当期純利益は通期予想
自己資本および総資産は、前連結会計年度末と当期連結会計期間の平均値を使用し、算出しております。

Copyright © 2019 NIPPON EXPRESS. All rights reserved.

2019年3月期 第3四半期決算二参考資料

2

- ・営業外損益は、為替差益などで、+21億円。
- ・特別損益は、固定資産売却益などで、+8億円。
- ・国内貨物、国際貨物とも、荷動きは、総じて堅調に推移。
- ・自然災害の影響は、第3四半期にも一部残ったが、その後の回復需要を的確に取り込み、売上高伸長。
- ・利用費や外注費などの各費用についても増加したが、適正料金の收受と並行して、事務・作業の効率化が進展。
- ・第3四半期累計として、連結の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は、過去最高。
- ・適正料金收受の取組みは、第3四半期累計で、+91億円の収入増加、外注費の単価上昇の影響が△76億円、増益効果は、+14億円。

I. 2019年3月期 第3四半期業績



B セグメント別実績

(単位: 億円、%)

セグメント	項目	2019/3期 3Q累計実績 ①	2018/3期 3Q累計実績 ②	増減額 (前年比) ③ = ① - ②	増減率 (前年比) ④ = $\frac{③}{②} \times 100$	通期予想 (10/31発表) ⑤	差額 ⑥ = ⑤ - ①	進捗率 ⑦ = $\frac{①}{⑤} \times 100$
日本	売上高	9,504	8,839	664	7.5	12,394	2,889	76.7
	セグメント利益	426	326	99	30.6	527	100	81.0
米州	売上高	724	675	48	7.2	996	271	72.7
	セグメント利益	34	36	△2	△6.8	49	14	69.5
欧州	売上高	834	671	162	24.2	1,122	287	74.4
	セグメント利益	11	28	△16	△58.3	26	14	45.5
東アジア	売上高	896	850	46	5.4	1,230	333	72.9
	セグメント利益	19	13	6	50.9	29	9	67.9
南アジア・ オセアニア	売上高	680	622	58	9.4	916	235	74.3
	セグメント利益	29	26	2	9.5	37	7	79.7
警備輸送	売上高	540	540	0	0.0	726	185	74.5
	セグメント利益	6	16	△9	△61.2	11	4	57.0
重量品建設	売上高	369	379	△10	△2.7	461	91	80.1
	セグメント利益	36	35	0	1.8	37	0	98.6
物流 サポート	売上高	3,567	3,199	367	11.5	4,767	1,199	74.8
	セグメント利益	91	82	9	11.1	118	26	77.3

※組織改正に伴い、2019年3月期より、日本セグメントの一部を警備輸送セグメントに変更したため、前年度の数値を変更後の数値に組み替えて比較しております。

(億円未満切捨て)

I. 2019年3月期 第3四半期業績



C 外部環境の変化およびその他の変動要素

変動要素	連結業績への影響 (3Q累計)	参考
燃油費単価変動による影響	+ 26.5 億円 (費用増) ※3Q単四半期 + 8.2億円 2Q累計 + 18.3億円	1Qあたりの単価(前年同期/前回予想) <ul style="list-style-type: none"> • 軽油 : 105.61円(88.60円/109.20円) • ガソリン : 138.90円(122.18円/138.68円) • 船舶重油 : 57.04円(42.47円/ 55.93円)
為替による影響	売上高 + 18.4 億円 営業利益 + 0.6 億円 ※3Q単四半期 売上高 △ 7.8億円 営業利益 △ 0.3億円 2Q累計 売上高 + 26.3億円 営業利益 + 1.0億円	年間平均為替レート※(前年同期/前回予想) <ul style="list-style-type: none"> • USD : 109.61円(111.92円/110.60円) • EUR : 130.97円(124.55円/131.00円) • HKD : 13.98円(14.38円/ 14.10円) • RMB : 16.85円(16.47円/ 17.10円) <p>※「年間平均為替レート」は、参考値。 決算では、四半期平均レートを各現地通貨ベースの四半期実績に適用。</p>

I. 2019年3月期 第3四半期業績



C 外部環境の変化およびその他の変動要素

変動要素	連結業績への影響 (3Q累計)	参考
のれん及び固定資産にかかる減損損失計上による影響	営業利益 + 22.8 億円 ※3Q単四半期 + 7.6億円 2Q累計 +15.1億円	<ul style="list-style-type: none"> 日本 : +18.8億円 南アジア・オセアニア : + 3.9億円
退職給付費用の減少	営業利益 + 10.2 億円 ※3Q単四半期 +3.4億円 2Q累計 +6.8億円	<ul style="list-style-type: none"> 日本 : + 8.1億円 警備輸送 : + 1.8億円 重量品建設 : + 0.2億円
その他の影響 (前年度特殊要素)	営業利益 Δ 19 億円 (※過年度の過払い 利用費戻し入れ)	<ul style="list-style-type: none"> 日本 : Δ 8億円 米州 : Δ 11億円
災害による影響 (西日本豪雨、 台風21号、 北海道胆振東部地震)	売上高 Δ 72.5 億円 営業利益 Δ 24.1 億円	営業利益 <ul style="list-style-type: none"> 日本 : Δ23.6億円 警備輸送 : Δ 0.1億円 物流サポート : Δ 0.4億円

I. 2019年3月期 第3四半期業績



D 変動要素を考慮した売上高・営業利益増減内訳

(単位:億円)



Ⅱ. 2019年3月期の業績予想



A 連結業績予想(修正後)

(単位: 億円、%)

項目	通期予想 (1/31発表) ①	2018/3期 実績 ②	増減額 (前年比) ③ = ① - ②	増減率 (前年比) ④ = $\frac{③}{②} \times 100$	通期予想 (10/31発表) ⑤	差額 ⑥ = ① - ⑤
売上高	21,500	19,953	1,546	7.8	21,100	400
営業利益 (営業利益率)	770 (3.6)	702 (3.5)	67	9.6	770	-
経常利益	810	743	66	8.9	810	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	450	65	384	588.7	450	-

(億円未満切捨て)

Copyright © 2019 NIPPON EXPRESS. All rights reserved.

2019年3月期 第3四半期決算ご参考資料

7

- ・通期業績を上方修正。
- ・内容は、売上高を第3四半期までの実績をもとに、当初の経営計画目標数値である2兆1,500億円に。
- ・営業利益・経常利益・四半期純利益については、従来予想を据え置き。
- ・営業利益は、第2四半期までに、期首の予想から、10億円のプラス、第3四半期も堅調だったが、一部の荷動きは、災害からの復興需要による一時的なもの、第4四半期以降の需要の前倒しと認識。
- ・日本発の航空輸出数量が、前年のスポット貨物の反動減もあり、アジア向けで、12月に前同割れとなるなど、第4四半期には、日本セグメントや物流サポートセグメントを中心に、第3四半期までの上積みが、ほぼ相殺される想定。
- ・年度末を控え、保有する資産の再評価などによる支出も検討しており、今回の業績予想の修正には、総合的に勘案。

II. 2019年3月期の業績予想



B セグメント別予想(修正後)

(単位: 億円、%)

セグメント	項目	通期予想 (1/31発表) ①	2018/3期 実績 ②	増減額 (前年比) ③ = ① - ②	増減率 (前年比) ④ = $\frac{③}{②} \times 100$	通期予想 (10/31発表) ⑤	差額 ⑥ = ① - ⑤
日本	売上高	12,624	11,886	737	6.2	12,394	230
	セグメント利益	547	455	91	20.0	527	20
米州	売上高	1,000	913	86	9.4	996	4
	セグメント利益	45	44	0	0.3	49	△4
欧州	売上高	1,167	960	206	21.5	1,122	45
	セグメント利益	22	41	△19	△47.1	26	△4
東アジア	売上高	1,235	1,174	60	5.1	1,230	5
	セグメント利益	30	18	11	62.5	29	1
南アジア・ オセアニア	売上高	915	853	61	7.2	916	△1
	セグメント利益	37	33	3	8.9	37	-
警備輸送	売上高	726	720	5	0.8	726	-
	セグメント利益	9	21	△12	△57.8	11	△2
重量品建設	売上高	470	476	△6	△1.3	461	9
	セグメント利益	42	40	1	3.4	37	5
物流 サポート	売上高	4,883	4,432	450	10.2	4,767	116
	セグメント利益	118	117	0	0.7	118	-

※組織改正に伴い、2019年3月期より、日本セグメントの一部を警備輸送セグメントに変更したため、前年度の数値を変更後の数値に組み替えて比較しております。

(億円未満切捨て)

Copyright © 2019 NIPPON EXPRESS. All rights reserved.

2019年3月期 第3四半期決算二参考資料

8

○前回予想からの修正点

- ・日本: 売上高、営業利益ともに増額。
- ・米州: 売上高を増額、営業利益を減額。
- ・欧州: 売上高を増額、営業利益を減額。
- ・東アジア: 売上高、営業利益ともに増額。
- ・南アジア・オセアニア: 売上高を減額、営業利益は据え置き。
- ・警備輸送: 売上高は据え置き、営業利益は減額。
- ・重量品建設: 売上高、営業利益ともに増額。
その結果、減収、減益予想から減収、増益に変更。
- ・物流サポート: 売上高を増額、営業利益は据え置き。

II. 2019年3月期の業績予想



C 外部環境の変化およびその他の変動要素(予想)

変動要素	連結業績への影響 (通期予想)	参考
燃油費単価変動による影響	<p>+ 27.8億円 (費用増)</p> <p>※4Q単四半期 + 1.2億円 3Q累計 +26.5億円</p>	<p>1ℓあたりの単価 (前期年間平均/前回予想)</p> <ul style="list-style-type: none"> 軽油 : 103.09円 (90.66円/109.20円) ガソリン : 139.65円 (124.38円/138.68円) 船舶重油: 57.51円 (44.29円/ 55.93円) <p>※ 期首(2018/4/27)予想 +12.7億円</p>
為替による影響	<p>売上高 Δ 6.8億円</p> <p>営業利益 Δ 0.0億円</p> <p>※4Q単四半期 売上高 Δ25.3億円 営業利益 Δ 0.7億円 3Q累計 売上高 +18.4億円 営業利益 + 0.6億円</p>	<p>年間平均為替レート※(前期年間平均/前回予想)</p> <ul style="list-style-type: none"> USD : 110.40円 (112.19円/110.60円) EUR : 130.40円 (126.67円/131.00円) HKD : 14.00円 (14.40円/ 14.10円) RMB : 16.70円 (16.63円/ 17.10円) <p>※「年間平均為替レート」は、参考値。 決算では、四半期平均レートを各現地通貨ベースの四半期実績に適用。</p> <p>※ 期首(2018/4/27)予想 売上高 Δ33.4億円 営業利益 Δ 0.9億円</p>

Copyright © 2019 NIPPON EXPRESS. All rights reserved.

2019年3月期 第3四半期決算二参考資料

9

- ・為替による影響額は、
年間で、売上高に6億円、営業利益に9百万円、マイナス影響見込み。

Ⅱ. 2019年3月期の業績予想



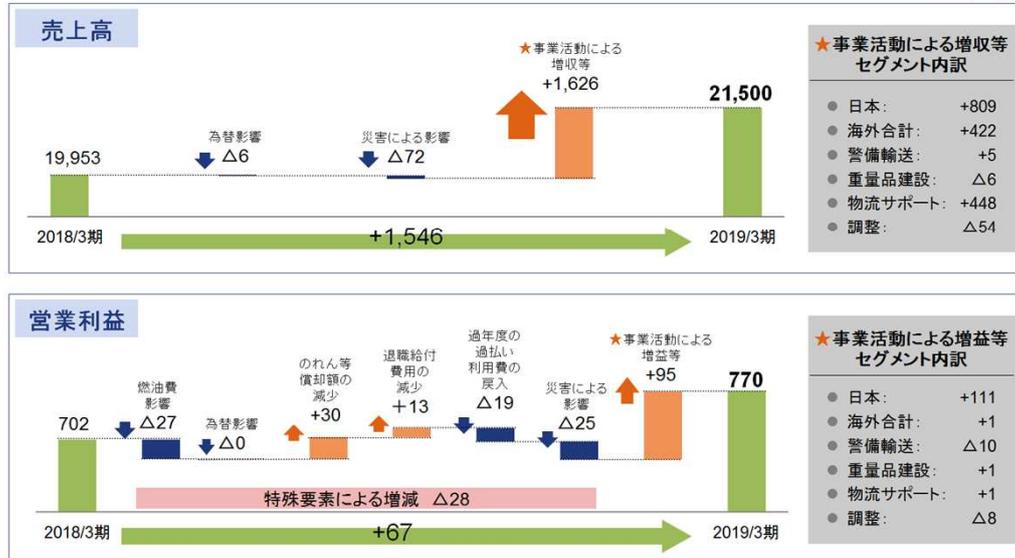
C 外部環境の変化およびその他の変動要素(予想)

変動要素	連結業績への影響 (通期予想)	参考
のれん及び固定資産にかかる減損損失計上による影響	営業利益 + 30.4 億円 ※4Q単四半期 + 7.6億円 3Q累計 +22.8億円	<ul style="list-style-type: none"> 日本 : + 25.1億円 南アジア・オセアニア : + 5.3億円
退職給付費用の減少	営業利益 + 13.6 億円 ※4Q単四半期 + 3.4億円 3Q累計 +10.2億円	<ul style="list-style-type: none"> 日本 : + 10.9億円 警備輸送 : + 2.4億円 重量品建設 : + 0.3億円
その他の影響 (前年度特殊要素)	営業利益 Δ 19 億円 (※過年度の過払い 利用費戻し入れ)	<ul style="list-style-type: none"> 日本 : Δ 8億円 米州 : Δ 11億円
災害による影響 (西日本豪雨、 台風21号、 北海道胆振東部地震)	売上高 Δ 72.5 億円 営業利益 Δ 25.1 億円	営業利益 <ul style="list-style-type: none"> 日本 : Δ24.6億円 警備輸送 : Δ 0.1億円 物流サポート : Δ 0.4億円

II. 2019年3月期の業績予想

D 変動要素を考慮した売上高・営業利益増減内訳(予想)

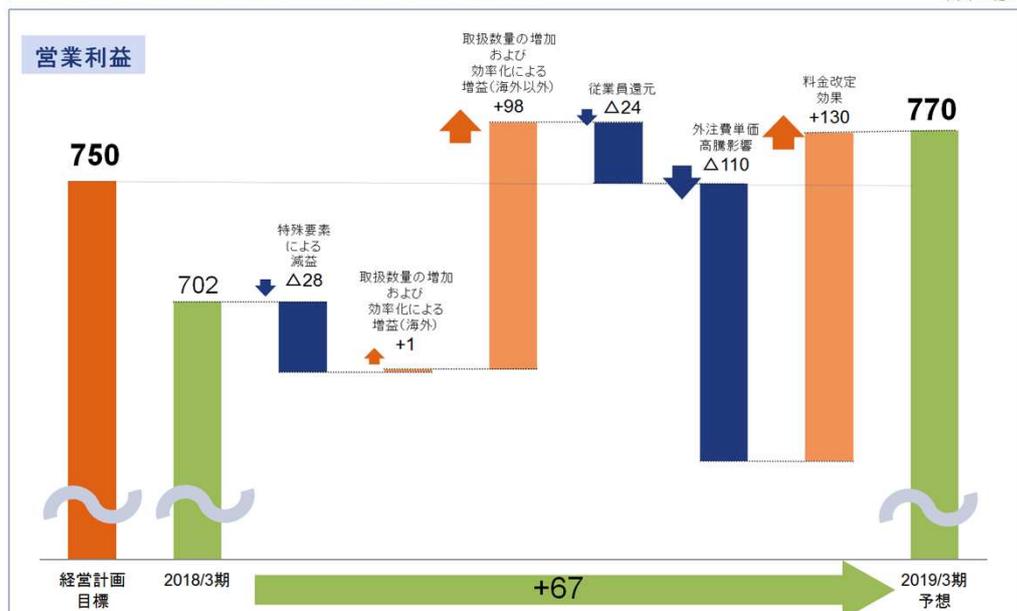
(単位:億円)



Ⅱ. 2019年3月期の業績予想

E 2019年3月期営業利益予想の考え方

(単位:億円)



Ⅲ. 2019年3月期 セグメント概況



A 日本セグメント

1. 3Q単四半期実績

(単位: 億円、%)

※()内は営業利益率(%)

項目	2019/3期 実績	前年同期対比			概況
		2018/3期	増減額	増減率	
売上高	3,346	3,070	275	9.0	・鉄道は、自動車関連部品等の取扱いが堅調。ただし、西日本豪雨の影響による運休が、10月まで継続。その後も、一部、間引き運転が継続。 ・トラック輸送は、自動車関連部品、鉄鋼等の荷動きが堅調に推移。 ・海運は、機械関連の輸出やコンテナターミナル業務が伸長。 ・航空は、輸出混載貨物重量が、対前年で+19.6%、マーケット伸長を大きく超過。 ・欧州向けの自動車関連部品やアジア向けの電子部品、半導体関連の輸出が引き続き好調に推移。 ・事業部門の傾向を示す参考資料として、補足資料P. 3を参照。
営業利益*	188 (5.6)	127 (4.2)	60	47.2	

2. 単四半期推移

項目	2019/3期 実績および予想(1/31発表)						前年同期対比(上段:増減額/下段:増減率)					
	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q予想	下期予想	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q予想	下期予想
売上高	3,073	3,084	6,157	3,346	3,119	6,466	207	181	388	275	72	348
営業利益*	119 (3.9)	118 (3.8)	238 (3.9)	188 (5.6)	120 (3.9)	308 (4.8)	19	19	39	60	△8	51
売上高	2,866	2,902	5,769	3,070	3,047	6,117	19	19	39	60	△8	51
営業利益*	99 (3.5)	98 (3.4)	198 (3.4)	127 (4.2)	129 (4.2)	257 (4.2)	7.2	6.3	6.7	9.0	2.4	5.7
営業利益*	19.9	19.9	19.9	47.2	△6.9	20.0						

- 特殊要因① 【のれん等償却額の減少】 四半期ごと+6、年間+25
【退職給付費用の減少】 四半期ごと+2、年間+10
- 特殊要因② 【前年に過年度の過払い利用費戻入】 △8
- 特殊要因③ 【災害による影響】 2Q:△20、3Q:△3、年間△24

通期予想概況

・3Q累計を勘案し、前回予想から売上高、営業利益ともに増額。
 ・4Qには、航空・海運フォワーディングの減速や前年のスポット貨物の反動減を見込む。

3. 業績予想推移

項目	上期業績予想比較			項目	下期業績予想比較				
	実績	4/27予想	増減額		1/31予想	4/27予想	増減額	10/31予想	増減額
売上高	6,157	5,990	167	売上高	6,466	6,255	211	6,236	230
営業利益*	238(3.9)	219(3.7)	19	営業利益*	308(4.8)	297(4.7)	11	288(4.6)	20

Copyright © 2019 NIPPON EXPRESS. All rights reserved.

2019年3月期 第3四半期決算二参考資料

13

○3Q単四半期の概況(増収、増益)

- ・国内外の荷動きを反映し、国際貨物、国内貨物とも、総じて堅調に推移。
- ・鉄道は、自動車関連部品等の取扱いが堅調だったが、西日本豪雨の影響による運休が、10月まで継続し、その後も、一部の列車で間引きが継続しており、減収。
- ・トラック輸送は、自動車関連部品、鉄鋼等の荷動きが堅調に推移。
- ・海運は、機械関連の輸出やコンテナターミナル業務が伸長。
- ・航空は、輸出混載貨物の重量が、対前年で+19.6%、マーケットの伸び率+6.7%を大きく超過。
- ・欧州地域向けの自動車関連部品やアジア向けの電子部品、半導体関連の輸出が、引き続き好調に推移。
- ・日本発の輸出航空貨物の重量動向と、当社シェアの推移については、決算補足資料のP. 2も、ご参照ください。

○通期予想概況

- ・前回予想に対して、売上高、営業利益とも増額。
- ・4Qには、航空・輸出フォワーディングの減速や前年のスポット貨物の反動減を見込む。

Ⅲ. 2019年3月期 セグメント概況



B 米州セグメント

1. 3Q単四半期実績

(単位: 億円、%)

※()内は営業利益率(%)

項目	2019/3期 実績	前年同期対比			概況
		2018/3期	増減額	増減率	
売上高	251	227	24	11.0	・自動車関連を中心に、航空輸出入、倉庫配送が堅調。
営業利益*	11 (4.7)	9 (4.2)	2	24.9	

2. 単四半期推移

項目	2019/3期 実績および予想(1/31発表)						前年同期対比(上段:増減額/下段:増減率)						
	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q予想	下期予想	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q予想	下期予想	
売上高	231	240	472	251	275	527							
営業利益*	8 (3.7)	13 (5.7)	22 (4.7)	11 (4.7)	10 (4.0)	22 (4.3)							
項目	前年同期実績						前年同期対比(上段:増減額/下段:増減率)						
売上高	220	227	448	227	238	465	11	12	23	24	37	62	
営業利益*	7 (3.4)	19 (8.6)	27 (6.0)	9 (4.2)	8 (3.5)	17 (3.8)	1	△5	△4	2	2	4	
							売上高	5.0	5.7	5.3	11.0	15.6	13.3
							営業利益	15.5	△30.5	△17.9	24.9	31.5	28.0

特殊要因① 【前年に過年度の過払い利用費戻入】 △11

通期予想概況
・3Qの傾向が継続し、前年の特殊要因のマイナス影響の消化し、増収増益見込みだが、これまでの実績をベースに、前回予想からは、増収減益に。

3. 業績予想推移

項目	上期業績予想比較			項目	下期業績予想比較				
	実績	4/27予想	増減額		1/31予想	4/27予想	増減額	10/31予想	増減額
売上高	472	469	3	売上高	527	485	42	523	4
営業利益*	22 (4.7)	20(4.3)	2	営業利益*	22 (4.3)	23(4.7)	△0	26(5.1)	△4

Copyright © 2019 NIPPON EXPRESS. All rights reserved.

2019年3月期 第3四半期決算二参考資料

14

○3Q単四半期の概況(増収、増益)

- ・為替の影響を除いた現地通貨ベースでも、増収、増益。
- ・自動車関連を中心に、航空輸出入や倉庫配送が堅調。

○通期予想概況

- ・前回予想から、売上高を増額、営業利益を減額。
- ・これまでと同様の傾向が継続し、前年の特殊要因11億円のマイナス影響も消化し、増収、増益を見込む。

Ⅲ. 2019年3月期 セグメント概況



C 欧州セグメント

1. 3Q単四半期実績 (単位: 億円、%) ※()内は営業利益率(%)

項目	2019/3期 実績	前年同期対比		概況	
		2018/3期	増減額		増減率
売上高	274	233	41	17.7	・倉庫配送業務が順調の一方、イタリアでの業務失注や前年のスポット反動。 ・利用費や人件費等の上昇もあり、増収減益。
営業利益*	4(1.7)	11(4.8)	△6	△58.6	

2. 単四半期推移

項目	2019/3期 実績および予想(1/31発表)						前年同期対比(上段:増減額/下段:増減率)					
	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q予想	下期予想	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q予想	下期予想
売上高	285	274	559	274	332	607						
営業利益*	5(2.0)	1(0.6)	7(1.3)	4(1.7)	10(3.1)	14(2.4)						
項目	前年同期実績						前年同期対比(上段:増減額/下段:増減率)					
	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q	下期計	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q予想	下期予想
売上高	214	223	438	233	288	522	70	51	121	41	43	84
営業利益*	8(3.7)	9(4.1)	17(3.9)	11(4.8)	13(4.6)	24(4.6)	△2	△7	△10	△6	△2	△9
売上高							32.9	22.8	27.7	17.7	15.1	16.3
営業利益							△30.5	△82.3	△58.2	△58.6	△22.7	△39.1
通期予想概況												
・今期は、3Qまでの傾向の継続見込み。 ・これまでの実績をベースに、前回予想からは、増収減益に。												

3. 業績予想推移

項目	上期業績予想比較			項目	下期業績予想比較				
	実績	4/27予想	増減額		1/31予想	4/27予想	増減額	10/31予想	増減額
売上高	559	551	8	売上高	607	573	34	562	45
営業利益*	7(1.3)	20(3.6)	△12	営業利益*	14(2.4)	26(4.5)	△11	18(3.3)	△4

Copyright © 2019 NIPPON EXPRESS. All rights reserved.

2019年3月期 第3四半期決算二参考資料

15

○3Q単四半期の概況(増収、減益)

- ・為替の影響を除いた現地通貨ベースでも、増収、減益。
- ・倉庫配送業務が順調の一方、イタリアでの業務失注、前年のスポット業務の反動に加え、利用費や人件費等が上昇。

○通期予想概況

- ・前回予想から、売上高を増額、営業利益を減額。

Ⅲ. 2019年3月期 セグメント概況



D 東アジアセグメント

1. 3Q単四半期実績 (単位: 億円、%) ※()内は営業利益率(%)

項目	2019/3期 実績	前年同期対比			概況
		2018/3期	増減額	増減率	
売上高	308	302	5	1.8	・航空輸出、海運輸出が引き続き、堅調に推移。 ・航空利用費の高止まりは、継続するが、お客様への転嫁と効率化による費用抑制が進展。
営業利益*	8 (2.6)	5 (1.8)	2	50.6	

2. 単四半期推移

項目	2019/3期 実績および予想(1/31発表)						前年同期対比(上段:増減額/下段:増減率)						
	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q予想	下期予想	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q予想	下期予想	
売上高	283	304	588	308	338	646							
営業利益*	3 (1.4)	7 (2.5)	11 (2.0)	8 (2.6)	10 (3.0)	18 (2.8)							
項目	前年同期実績						前年同期対比(上段:増減額/下段:増減率)						
	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q	下期計	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q予想	下期予想	
売上高	268	279	547	302	324	627	15	25	40	5	14	19	
営業利益*	4 (1.5)	3 (1.3)	7 (1.4)	5 (1.8)	5 (1.7)	10 (1.7)	△0	4	3	2	4	7	
							売上高	5.8	9.0	7.4	1.8	4.3	3.1
							営業利益	△4.0	111.7	51.1	50.6	90.6	70.7

通期予想概況

- ・今期は、3Qまでの傾向の継続見込み。
- ・これまでの実績をベースに、前回予想からは、増収増益に。

3. 業績予想推移

項目	上期業績予想比較			項目	下期業績予想比較				
	実績	4/27予想	増減額		1/31予想	4/27予想	増減額	10/31予想	増減額
売上高	588	572	16	売上高	646	641	5	641	5
営業利益*	11 (2.0)	12(2.1)	△0	営業利益*	18 (2.8)	16(2.5)	2	17(2.7)	1

Copyright © 2019 NIPPON EXPRESS. All rights reserved.

2019年3月期 第3四半期決算二参考資料

16

○3Q単四半期の概況(増収、増益)

- ・為替の影響を除いた現地通貨ベースでも、増収、増益。
- ・航空輸出、海運輸出が、引き続き堅調に推移。
- ・航空利用費の高止まりは継続するが、お客様への転嫁と効率化による費用の抑制が進展。

○通期予想概況

- ・前回予想から、売上高、営業利益とも増額。

Ⅲ. 2019年3月期 セグメント概況



E 南アジア・オセアニアセグメント

1. 3Q単四半期実績

(単位: 億円、%)

※()内は営業利益率(%)

項目	2019/3期 実績	前年同期対比			概況
		2018/3期	増減額	増減率	
売上高	236	227	9	4.0	・航空輸出、倉庫配送が、引き続き堅調。 ・一方、利用費や外注費の高騰が利益を圧迫。
営業利益*	10 (4.3)	10 (4.7)	△0	△4.1	

2. 単四半期推移

項目	2019/3期 実績および予想(1/31発表)						前年同期対比(上段:増減額/下段:増減率)						
	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q予想	下期予想	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q予想	下期予想	
売上高	218	226	444	236	234	470	23	25	49	9	2	11	
営業利益*	8 (4.0)	10 (4.7)	19 (4.3)	10 (4.3)	7 (3.2)	17 (3.8)	0	2	2	△0	0	0	
項目	前年同期実績						前年同期対比(上段:増減額/下段:増減率)						
	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q	下期計	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q予想	下期予想	
売上高	194	201	395	227	231	458	23	25	49	9	2	11	
営業利益*	7 (4.0)	8 (4.2)	16 (4.1)	10 (4.7)	7 (3.0)	17 (3.8)	0	2	2	△0	0	0	
特殊要因①	【のれん等償却額の減少】 四半期ごと+1、年間+5						売上高	12.3	12.6	12.5	4.0	1.2	2.6
							営業利益	11.5	24.7	18.4	△4.1	6.7	0.2

通期予想概況

・これまでの実績をベースに、前回予想からは、売上高は減額し、営業利益は据え置き。

3. 業績予想推移

項目	上期業績予想比較			項目	下期業績予想比較				
	実績	4/27予想	増減額		1/31予想	4/27予想	増減額	10/31予想	増減額
売上高	444	423	21	売上高	470	477	△6	471	△1
営業利益*	19 (4.3)	18(4.3)	1	営業利益*	17 (3.8)	19(4.0)	△1	17(3.7)	-

Copyright © 2019 NIPPON EXPRESS. All rights reserved.

2019年3月期 第3四半期決算二参考資料

17

○3Q単四半期の概況(増収、減益)

- ・為替の影響を除いた現地通貨ベースでも、増収、減益。
- ・航空輸出や倉庫配送が堅調だったが、利用費や外注費の高騰が利益を圧迫。

○通期予想概況

- ・前回予想から、売上高を減額、営業利益は据え置き。

Ⅲ. 2019年3月期 セグメント概況



F 警備輸送セグメント

1. 3Q単四半期実績 (単位: 億円、%) ※ ()内は営業利益率(%)

項目	2019/3期 実績	前年同期対比			概況
		2018/3期	増減額	増減率	
売上高	181	180	0	0.3	・地方金融機関からのアウトソースの取込みが進展。 ・人件費や燃油費の上昇により減益。
営業利益*	3 (1.8)	5 (3.0)	△2	△38.6	

2. 単四半期推移

項目	2019/3期 実績および予想(1/31発表)						前年同期対比(上段:増減額/下段:増減率)					
	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q予想	下期予想	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q予想	下期予想
売上高	180	179	359	181	185	366	0	△0	△0	0	5	6
営業利益*	3 (1.8)	△0(△0.2)	2 (0.8)	3 (1.8)	2 (1.5)	6 (1.7)	△3	△4	△7	△2	△2	△4
前年同期実績												
売上高	180	179	360	180	179	359	0	△0	△0	0	5	6
営業利益*	6 (3.6)	4 (2.3)	10 (3.0)	5 (3.0)	5 (2.9)	10 (3.0)	△3	△4	△7	△2	△2	△4
通期予想概況												
・今回は、3Qまでの傾向の継続見込み。 ・前回予想から、売上高は据え置き、減益幅を見直す。												

特殊要因① 【退職給付費用の減少】 四半期ごと+0、年間+2

特殊要因② 【災害による影響】 2Q: △0、年間△0

3. 業績予想推移

項目	上期業績予想比較			項目	下期業績予想比較				
	実績	4/27予想	増減額		1/31予想	4/27予想	増減額	10/31予想	増減額
売上高	359	362	△2	売上高	366	377	△10	366	-
営業利益*	2 (0.8)	5 (1.4)	△2	営業利益*	6 (1.7)	10 (2.7)	△3	8 (2.2)	△2

Copyright © 2019 NIPPON EXPRESS. All rights reserved.

2019年3月期 第3四半期決算二参考資料

18

○3Q単四半期の概況(増収、減益)

- ・地方金融機関からのアウトソーシングの取込みが進展。
- ・人件費や燃油費の上昇により、減益。

○通期予想概況

- ・前回予想から、売上高は据え置き、営業利益は減額。

Ⅲ. 2019年3月期 セグメント概況



G 重量品建設セグメント

1. 3Q単四半期実績 (単位: 億円、%) ※ ()内は営業利益率(%)

項目	2019/3期 実績	前年同期対比			概況
		2018/3期	増減額	増減率	
売上高	120	130	△10	△7.7	・国内外における風力発電関係の輸送・据付作業等が、計画通り推移。 ・国内の重電関連工事等の追加工事や予定していた工事の前倒しが発生。
営業利益*	15 (13.0)	12 (9.5)	3	25.9	

2. 単四半期推移

項目	2019/3期 実績および予想(1/31発表)						前年同期対比(上段:増減額/下段:増減率)					
	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q予想	下期予想	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q予想	下期予想
売上高	124	124	248	120	100	221						
営業利益*	10 (8.6)	10 (8.2)	20 (8.4)	15 (13.0)	5 (5.5)	21 (9.5)						
項目	前年同期実績						前年同期対比(上段:増減額/下段:増減率)					
売上高	123	125	248	130	96	227	1	△1	△0	△10	4	△5
営業利益*	9 (7.9)	13 (10.9)	23 (9.4)	12 (9.5)	4 (4.9)	17 (7.6)	0	△3	△2	3	0	3
売上高	0.9	△0.9	△0.0	△7.7	4.2	△2.6						
営業利益	9.8	△25.6	△10.9	25.9	15.5	23.0						

① 特殊要因 【退職給付費用の減少】 四半期ごと+0、年間+0

通期予想概況

- ・前回予想からは、売上高、営業利益ともに見直し。
- ・期首の減収減益予想から、減収増益見込みに変更。

3. 業績予想推移

項目	上期業績予想比較			項目	下期業績予想比較				
	実績	4/27予想	増減額		1/31予想	4/27予想	増減額	10/31予想	増減額
売上高	248	243	5	売上高	221	215	6	212	9
営業利益*	20 (8.4)	20(8.2)	0	営業利益*	21 (9.5)	16(7.4)	5	16(7.6)	5

Copyright © 2019 NIPPON EXPRESS. All rights reserved.

2019年3月期 第3四半期決算二参考資料

19

○3Q単四半期の概況(減収、増益)

- ・国内外における風力発電関係の輸送・据え付け等が、計画通りに推移。
- ・国内の重電関連工事などの追加工事や予定していた工事の前倒しが発生。

○通期予想概況

- ・前回予想から、売上高、営業利益ともに見直し。
- ・期首予想の減収、減益から、減収、増益に変更。

Ⅲ. 2019年3月期 セグメント概況



H 物流サポートセグメント

1. 3Q単四半期実績

(単位: 億円、%)

※()内は営業利益率(%)

項目	2019/3期 実績	前年同期対比		
		2018/3期	増減額	増減率
売上高	1,281	1,156	124	10.8
営業利益*	33 (2.6)	28 (2.5)	4	16.3

概況
・石油類の販売単価の上昇で、売上高増加。 ・輸出梱包業務等のロジスティクス・サポート事業が堅調に推移。

2. 単四半期推移

項目	2019/3期 実績および予想(1/31発表)						前年同期対比(上段:増減額/下段:増減率)					
	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q予想	下期予想	1Q	2Q	上期計	3Q	4Q予想	下期予想
売上高	1,115	1,170	2,285	1,281	1,315	2,597	107	135	242	124	82	207
営業利益*	26 (2.4)	30 (2.6)	57 (2.5)	33 (2.6)	26 (2.0)	60 (2.3)	2	2	4	4	△8	△3
売上高	10.7	13.1	11.9	10.8	6.7	8.7	10.7	13.1	11.9	10.8	6.7	8.7
営業利益*	8.1	8.4	8.2	16.3	△23.7	△5.6	8.1	8.4	8.2	16.3	△23.7	△5.6

特殊要因① 【災害による影響】 2Q:△0、年間△0

通期予想概況
・増収増益を見込むが、石油類の販売単価上昇による売上高の増加見込み。

3. 業績予想推移

項目	上期業績予想比較			項目	下期業績予想比較				
	実績	4/27予想	増減額		1/31予想	4/27予想	増減額	10/31予想	増減額
売上高	2,285	2,224	61	売上高	2,597	2,430	167	2,481	116
営業利益*	57 (2.5)	56(2.5)	1	営業利益*	60 (2.3)	62(2.6)	△1	60(2.4)	-

Copyright © 2019 NIPPON EXPRESS. All rights reserved.

2019年3月期 第3四半期決算二参考資料

20

○3Q単四半期の概況(増収、増益)

- ・石油類の販売単価の上昇により、売上増加。
- ・輸出梱包業務等のロジスティクス・サポート事業も、堅調に推移。

○通期予想概況

- ・前回予想から、石油類の販売単価上昇により、売上高のみ増額。

We Find the Way



本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。

また、本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告無しに変更されることがあります。

万一、この情報に基づいて、こうむったいかなる損害についても、弊社及び情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おきください。